

タイワンドジョウ (ライギョ)

分類: タイワンドジョウ目 タイワンドジョウ科
学名: *Channa maculata*
英名: Snakehead

アジアとアフリカの亜熱帯から熱帯地方の淡水域に各1属が分布し、流れのない浅い池や沼などに生息する。台湾、海南島を原産地とするアジア種は大正五年に日本に持ち帰ったものが繁殖したもので、台湾ではライヒーと呼んでいる。近似種のカムルチー (*C. argus*) はアジア大陸東部の揚子江付近からアムール河及朝鮮半島に分布し、両者の区別は体側のニシキヘビのような斑紋が前者では縦に3列、後者では縦に2列であるので外観により判別し得る。大きな鰓の外に上鰓器官があり空気呼吸をする。小魚・ザリガニ・カエルなどを捕食する害魚であるが肉は美味である。西アフリカの象牙海岸の淡水域に生息するアフリカドジョウ (*Parophiocephalus obscurus*) も本科に属し体長1mに達する。



タイワンドジョウ 北ベトナム —1963—



左に同じ



アフリカドジョウ
カメルーン —1968—



カムルチ 北朝鮮 —1975—



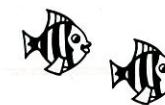
タイワンドジョウの一種
ラオス —1967—



アフリカドジョウ ブルンジ —1967—



左に同じ



タイワンドジョウ (アフリカドジョウ)

分類: タイワンドジョウ目 タイワンドジョウ科
学名: *Parophiocephalus obscurus*
英名: Snakehead



カメルーン —1968—

